

中間ディスクロージャー誌

ROKIN DISCLOSURE

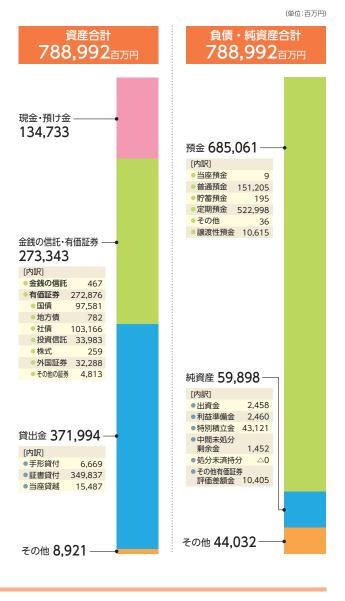
資産と負債・純資産の状況

■ 貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	2019年3月末	2019年9月末
現金	4,614	3,843
預け金	138,062	130,889
金銭の信託	463	467
有価証券	262,849	272,876
貸出金	360,790	371,994
その他資産	5,182	5,004
有形固定資産	3,854	3,725
無形固定資産	66	74
前払年金費用	63	70
債務保証見返	75	66
貸倒引当金	△21	△21
合計	775,998	788,992

負債の部及び純資産の部	2019年3月末	2019年9月末
預金積金	665,592	674,445
譲渡性預金	9,461	10,615
借用金	36,400	36,400
その他負債	2,398	2,201
代理業務勘定	8	8
賞与引当金	180	191
役員賞与引当金	5	2
退職給付引当金	2,121	1,827
役員退職慰労引当金	39	44
睡眠預金払戻損失引当金	277	263
繰延税金負債	2,268	3,026
債務保証	75	66
負債の部合計	718,829	729,094
出資金	2,460	2,458
利益剰余金	46,316	47,034
処分未済持分	_	△0
会員勘定合計	48,776	49,492
その他有価証券評価差額金	8,392	10,405
評価・換算差額等合計	8,392	10,405
純資産の部合計	57,169	59,898
合計	775,998	788,992



債権管理の状況

経営の健全性を計る指標のひとつに、リスク管理債権比率があります。当金庫のリスク管理債権比率は0.53%です。 リスク関連債権は、担保や優良保証機関の保証等、貸倒引当金により債権保全(100.00%)を図っています。

■リスク管理債権の状況

■リスン官珪頂惟の仏流			(単位:百万円)		
	項目		2018年9月末	2019年3月末	2019年9月末
IJ	スク管理債権	(A)	1,815	1,709	1,986
	破綻先債権		108	157	127
	延滞債権		1,425	1,440	1,802
	3カ月以上延滞債	霍	271	101	47
	貸出条件緩和債権		10	10	9
保	全額	(B)	1,815	1,709	1,986
	担保・保証等によ 回収見込み額	る	1,796	1,690	1,967
	貸倒引当金		18	18	18
保	 全率	(B)/(A)	100.00%	100.00%	100.00%
貸	出金残高	(C)	352,667	360,790	371,994
IJ	スク管理債権比率	(A)/(C)	0.51%	0.47%	0.53%

(注) 1. 上記の計数は、労働金庫法施行規則第114条に規定される各債権区分により分類しています。

■金融再生法ベースの債権区分による開示 (単位: EDFH)

	項	目	2018年9月末	2019年3月末	2019年9月末
金融	融再生法ベー	スの不良債権(A)	1,816	1,709	1,986
	破産更生債 これらに準		411	288	526
	危険債権		1,122	1,309	1,403
	要管理債権		282	112	57
保:	全額	(B)	1,816	1,709	1,986
	担保・保証 回収見込み	-	1,797	1,691	1,968
	貸倒引当金		19	19	19
保:	全率	(B)/(A)	100.00%	100.00%	100.00%
正	常債権	(C)	351,229	359,476	370,313
合	Ħ	(D) = (A) + (C)	353,044	361,185	372,300
金融	再生法ベースの不	良債権比率 (A) / (D)	0.51%	0.47%	0.53%

- (注) 1. 上記の計数は、労働金庫等に係る金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第2条に規定される各債権区分により分類しています。
 - 2. 金額は単位未満を四捨五入しています。

収益と費用の状況

■ 損益計算書

(単位:百万円)

(+m·1)		
科 目	2018年中間期	2019年中間期
経常収益	5,116	4,900
資金運用収益	4,535	4,383
	127	140
その他業務収益	453	369
その他経常収益	0	7
経常費用	3,836	3,711
資金調達費用	244	200
役務取引等費用	604	611
その他業務費用	55	21
—————————————————————————————————————	2,930	2,876
その他経常費用	1	1
経常利益	1,279	1,189 -
特別利益	4	135
特別損失	1	0
税引前中間純利益	1,282	1,323
法人税、住民税及び事業税	371	321
法人税等調整額	△18	50
法人税等合計	353	371
中間純利益	929	951 -

「経常利益」は前年同期比90百万円の減少となりました。 預金利息や経費等の減少により、「経常費用」が前年同期比1億24百万円減少する一方で、資金証券運用における利息配当金等の減少や国債等債券売却益の減少等により 「経常収益」が2億15百万円減少しました。

「特別利益」は前年同期比1億30百万円の増加となりました。退職金制度の改定により、退職給付引当金の取崩益1億35百万円を計上しました。

「中間純利益」は特別利益増加の影響を受け、前年同期比22百万円増加の9億51百万円となりました。

収益 資金運用収益(貸出金利息など) 43億83百万円 + 役務取引等収益(受入為替手数料など) 1億40百万円

+ その他業務収益(債券売却益など) 3億69百万円 +

その他経常収益 7百万円 資金調達費用(預金利息など)
2億円
+
+
役務取引等費用(支払為替手数料など)
6億11百万円
+
その他業務費用(債券売却損など)
21百万円
+
経費(人件費・物件費など) 28億76百万円
+
その他経常費用 1百万円

費用

経常収益 49億円

経常費用 37億11百万円

経常利益 11億89百万円

→ 内訳

収益 一 費用

特別利益 1億35百万円

特別損失 0百万円

2 税引前中間純利益 13億23百万円

→ 內訳 ① 経常利益 十【特別利益 — 特別損失】

法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額 3億21百万円 50百万円

法人税等合計

3億71百万円

中間純利益 9億51百万円

→ 內訳 ② 税引前中間純利益 — 法人税等合計

主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円、%)

項目	2018年中間期	2019年中間期
コア業務純益	1,227	1,218
コア業務純益(投資信託解約益除く)	1,182	1,189
業務純益	1,327	1,218
資金運用利回	1.21	1.14
資金調達利回	0.06	0.05
資金調達原価率	0.88	0.83
資金利鞘	0.33	0.31
預貸率(末残)	52.59	54.30
預証率 (末残)	38.90	39.83

自己資本額と自己資本比率(概算値)

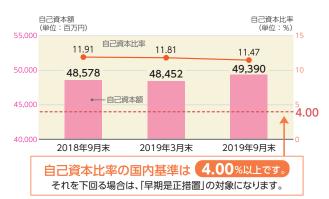
2019年9月末の自己資本額は49,390百万円となり、自己資本比率は11.47%となりました。

自己資本合計49,390百万円 リスク・アセット430.440百万円

×100

自己資本比率 11.47% (概算值)

2019年9月末の当金庫の自己資本比率は11.47%であり、国内基準の最低所要自己資本比率4%を大きく上回っています。また、自己資本のほぼ全額が出資金及び利益剰余金で構成されており、質の高い内容となっています。



※9月末中間決算は法定化されておりませんが、内部規定に基づき、3月末本決算に準じた仮 決算を行っております。上記9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算出し た概算値です。

長野ろうきん地域・社会活動のご紹介

長野ろうきん 「こども基金」

~ろうきんの融資を利用することで、地域のこどもの支援につながります~

ろうきんの各種ローンをご利用いただくことで、対象年度中の新規ご融資取引1件につき100円 をろうきんが拠出し、その総額を「長野県みらい基金」を通じて支援団体へ寄付いたします。

長野ろうきん「こども基金」のながれ

あなた

各種ローンの

ご利用

ろうきんの 各種ローンで夢実現!

◆住宅 ◆教育 ◆カードローン

長野ろうきん 「こども基金」

集まった想いが 社会に貢献! ◆こども食堂

◆こどもの学習支援

◆子育て相談事業 など

各地域の NPO・ボランティア 団体等

ろうきん融資利用が、

身近な子どもの健全育成につながるしくみ

長野ろうきん

期間中、新規ご融資1件につき 100円を ろうきんが拠出

長野県みらい基金

みらい基金と連携して 助成

「長野ろうきん『こども基金』」は、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、地域の 子どもに関する課題解決に取組んでいる支援団体(NPO等の非営利団体)と連携し、長野県内の子育て世帯を応援する 取組みを支援する基金です。寄付金の助成先は「長野県みらい基金」を通じてご案内いたします。皆さまから集まった 想いが社会貢献につながります。

NPO自動寄付

~ 寄付者と地域社会をつなぐシステムです~

長野ろうきんの普通預金口座から、一定期間ごとにNPO等への寄付金を手数料無料で自動振替 する制度です。集まった寄付金は「長野県みらい基金」が管理し、あなたが応援したい寄付先も しくは、選考会で決定した個別のNPO等へ寄付配分されます。

福祉金融機関である〈ろうきん〉が、はたらく人とNPO・市民活動団体を結ぶ新しい支援のカ タチとして、「マンスリーサポート寄付制度」で、身近な地域・社会活動につなげていきます。



※寄付金の一部 (20%) を、「長野県みらい基金」へ寄付配分します。 ※申込書は店頭にご用意してございます。お気軽にお声掛けください。

長野県みらい基金とは

「長野県」の「みらい」を創るために、新しい寄付の形でNPO等公 共的活動団体を強くし、社会で役に立つ組織にするための法人です。

わたしのミカタ ろうきんchou-chou ハートフルプロジェクト

~ピンクリボン運動を支援する取組みです~

長野ろうきんでは、長野県で暮らす女性がいつまでも健康でいられるように、"わ たしの積立 ろうきん chou-chou"による年間積立合計額の0.05%と"ろうきん chou-chouローン"の年度末時点での利用残高の0.05%を長野ろうきんが拠出し、 公益財団法人日本対がん協会「ほほえみ基金」に寄付いたします。



※2018年度末現在64件のご契約をいただいております。





